

の み が わ

2021年3月17日発行 (通算第103号)

連絡先 〒145-0061 大田区石川町1-26-8

発行 呑川の会 代表 高橋 光夫

呑川の会 e-mail: mitsuo.takahashi@nifty.com

呑川の会 HP <http://nomigawanokai.net/>

高橋会員 HP <http://homepage2.nifty.com/aoiyume/>



— 恩田川ウォーキングのお誘い —

春の都市河川 桜ウォーク

記：内村 博明

恩田川は町田市本町田付近を源流として、横浜市緑区中山付近で鶴見川（谷本川）と合流した後東京湾に流れ込む一級河川です。今回歩くコースは、両岸が桜並木で有名な高瀬橋から下流に向かって柳橋までの区間を歩きます。（桜並木は都橋付近まで）

運が良ければカワセミが見られるかもしれません。

＊ 集合日時・場所： 3月27日（土）10時 — JR 横浜線 町田駅 中央改札口

＊ コース： 歩程 約5キロ

JR 町田駅（神奈川中央交通バス 10:15） → 成瀬街道・高瀬橋バス停 → 恩田川 → 弁天橋公園（WC） → 二反田橋 → 成瀬中央橋 → 堂之坂公苑（12時頃・弁当・WC） → 町田市立総合体育館前 → 都橋 → 柳橋 → JR・東急 長津田駅（解散：14時頃）

＊ 参加費： 会費：500円（資料代）

＊ 天候： 午前のみ小雨または午後から小雨は決行。

雨天時は翌3月28日（日）に順延。

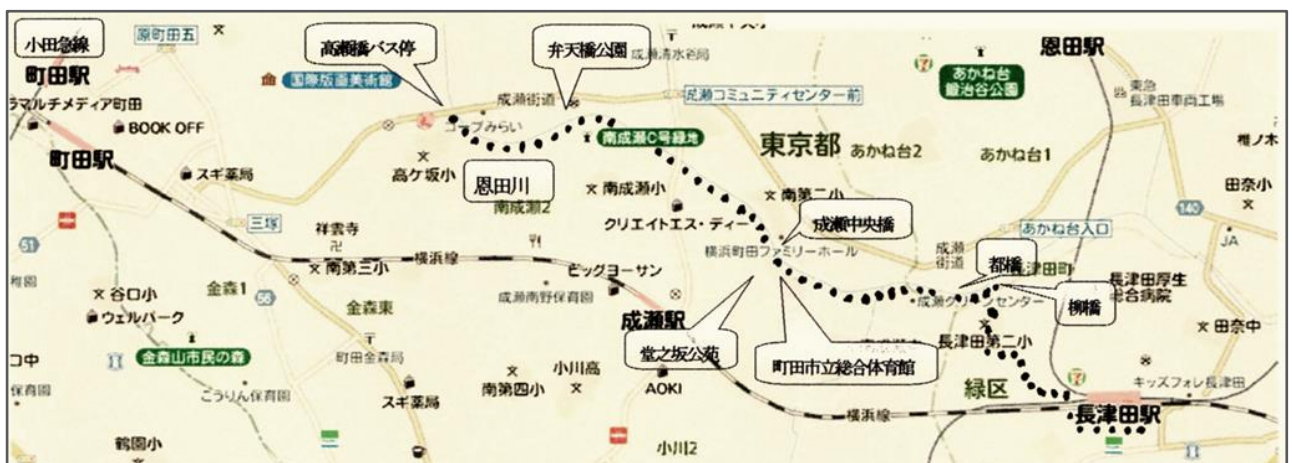
実施不明時は 連絡先 080-6572-5227 内村（8時まで）

＊ その他： ・町田駅北口のバス停は8-1番乗り場です。75系統成瀬駅行きです。

・昼食は各自ご用意（出来ましたら JR 町田駅構内売店などをご利用）下さい。

・高瀬橋バス停近くと成瀬中央橋左岸3分の所にローソンはあります。

・傘などの雨具をご用意下さい。👉【 町田駅から長津田までのウォーキング地図 】



報告：石神井川下流ウォーク(2020/11/21)

— 中板橋から王子駅に向かって —

記：橋本 文興

今回の石神井川下流ウォーキングは、コロナ禍の自粛期間で開催が懸念されたがマスク等の対策をしての参加でした。この日は好天に恵まれ紅葉（ナンキンハゼ、モミジ、イチョウ等）を楽しみながら都市河川の状況を観察出来ました。参加者は11名でした。川沿いの遊歩道は、旧河川跡を親水公園（コブシ緑地、クヌギ緑地、桜緑地）にしたり釣り堀にしたりと市民が憩い、楽しめる工夫がなされている。中板橋付近から遊歩道の両側には桜並木が続き、お花見の時期には多くの人出が想定される。川幅は10メートル以上か、深さも7～8メートルありそう。河床には井形の枠組みに水生植物（セキショウ）が一部植えられている。河床の植物は昔、河川改修時に設けられたのかよく繁茂している。水量は少なく、水は澄んで川底の水草も見える。野鳥（カルガモ、セキレイ等）も見られた。滝野川橋先の「音無もみじ緑地」は工事中で対岸から観察したが、護岸を緩傾斜にして階段で川面に降りられる。増水時魚や水鳥の避難場所になるワンドが造成されている。



緑道（旧河川）



緑道案内図



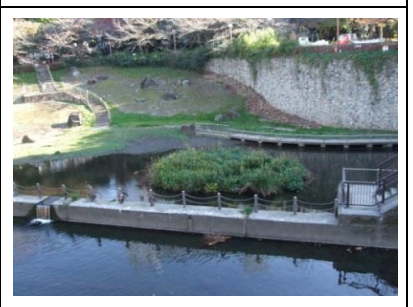
河床（セキショウ）



河床（水草）



遊歩道の桜並木



音無もみじ緑地



氷川釣り堀公園



緑地公園



音無親水公園

滝野川橋先の「音無もみじ緑地」は工事中で対岸から観察したが、護岸を緩傾斜にして階段で川面



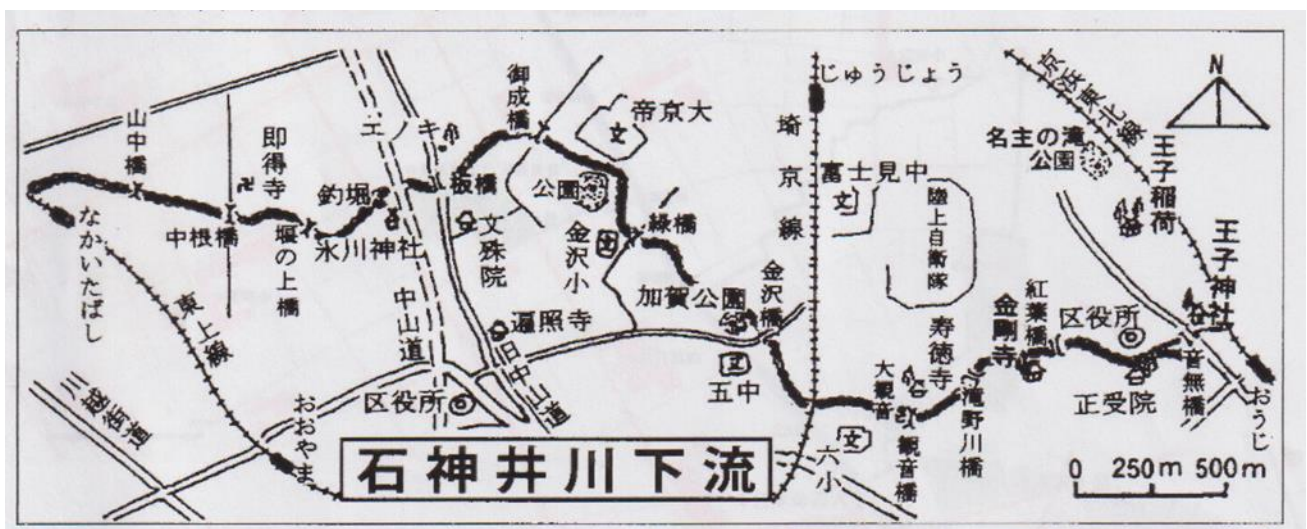
に降りられる。増水時は魚や水鳥の避難場所になるワンドが造られている。旧流路跡が「音無さくら緑地」となっているところには「天然河岸の露頭」が一部残っていて湧水がみられた。石神井川の王子付近はかつて、飛鳥山と北側の高台との間を東へ流れていましたが流路の狭さのため戦後には板橋大谷付近で度々洪水がありました。昭和33年(1958年)の狩野川台風では王子駅の改札が冠水する被害に遭いました。そこで飛鳥山の下を通すトンネル(飛鳥山分水路)が建設され昭和51年(1969年)に完成しました。

「石神井川の水系について」

石神井川は小平市の小金井ゴルフ場付近を湧水源とし田無市を流れその下流で富士見池(練馬区関町)、三宝寺池(同区石神井公園)、石神井池(同区石神井五丁目)の三つの湧水池を合わせて練馬区中央をほぼ東西に流れ、板橋区南部を経て北区の滝野川に入る。また途中、練馬区光が丘に水源をもつ田柄川を板橋区桜川で合流させている。

王子駅を挟んで西側は台地になっていて東側は低地になっている、石神井川は台地上でゆったり流れ板橋区加賀付近から王子駅付近まで溪谷の様相になる。地名も石神井川、滝野川、音無側・音無し溪谷となる。JR・王子駅下部を流れ隅田川に注ぐ、全長25.2kmの一級河川である。

石神井川はかつて河川争奪の変遷で音無し溪谷が誕生した。古石神井川の河道は不忍の池からほぼ真すぐに南下して海に流れていたが、河川争奪で飛鳥山を越えて隅田川まで流路変遷が起こり、音無し溪谷ができた。(縄文時代という説もある)



— 中板橋から王子までのウォークルート —

2020.12.5日

「呑川源流ウォーキング」実施報告

記：白石 琇朗

久保 清美

<計画の概要>

- ・集合：12月5日（土）10時 等々力駅 ・解散：15時 桜新町駅 ・歩程：約5km
- ・コース：等々力駅（バス）⇒ 深沢上バス停 → 深沢神社（湧水）→ 三島公園池（洗い場跡）・WC → 呑川緑道 → 駒沢通（呑川橋）→ 呑川親水公園 → 西山橋 → 無原罪聖母宣教女会・湧水池 → 区立深沢の杜池 → 呑川親水公園 → 246号線（新櫻橋）→ 新町南公園・昼食 WC → サザエさん通り → 呑川最源流跡 → 大山街道（品川用水跡）→ 桜新町駅

以上の計画でしたが、コロナ感染の拡大により直前で外出自粛の要請を受けて、会としての実施は中止とさせていただきます。しかしながら直前でもあり、予定されてぜひ行きたいと集まった13名での実施としました。自粛された会員の皆様は恐縮ですが、次の機会をお待ちください。

見どころとしてのポイントはまず「呑川の源流部は今どうなっているだろうか」と、「無原罪聖母宣教女会」の庭にある湧水池周辺の見事な景観探訪です。ここは「世田谷トラスト」が管理する4日間期間限定の開放の庭園で、紅葉が鮮やかな樹木や、落ち葉がいっぱい浮いた2か所の湧水源の池をぐるり巡りました。

以下、久保 清美さんからの報告を掲載します。（写真：白石琇朗、地図：寄立美江子）

参加して：報告・感想

私は京急蒲田駅の高架線路下を流れる呑川（川幅約20m）の付近に生活しており、朝カーテンを開けますと呑川の川面が見え、濃いモスグリーンまたは、こげ茶色の細かいさざ波が立っている川面が目に入ります。この呑川の源流に興味を湧き、参加いたしました。

12月5日土曜日、晴天の早朝10時、世田谷区等々力駅から深沢坂上までバスに乗り、そこから「深沢神社」、その奥にきれいな水が湧いていました。今は神社の隣は幼稚園になっていますが、昭和39年までは神社の三島池で、眼病祈願の片目の鯉が泳いでいたそうです。

隣接する近辺、今は住宅がびっしりと立ち並んでいますが、多分昔は見渡す限り田圃と畑であったのだろう、この深沢神社は呑川の本源流から多分、3~4キロ下流辺りになるのかな？と思いながら歩いていました。これから本源流に向かって歩いて行くことになります。

呑川橋もあり、世田谷区深沢七丁目と八丁目に「呑川親水公園」として整備された川沿いに桜が植えられ、川幅は2~3メートル、川の中にも降りて遊べるように飛び石が置かれている所もありました。呑川の両側はゆったりとした遊歩道になっていて、そばのお宅の庭に“ゆず”の実が沢山付いていて、仲間の一人が、庭の柚子を褒めると、手入れをしていた家人が袋に入った柚子を皆で分けられる程の量を下さって、私達は大喜びしました。

上流に向かって歩き、西山橋から左手に2ヶ所目の湧水池のある「聖母教会」に着き、庭の紅葉の池と自然のままの樹木・落ち葉が心地よく、豊かな散策をさせていただきました。この湧水は隣の「深沢の杜緑地の池」に流れ、呑川親水公園の循環水に流れ込んでいるとのこと。呑川に戻り、上流に向かって玉川通り（246号）新櫻橋まで来ました。これから先は水の流れが見られず、暗渠となります。まず右岸の水源の流れ跡を辿って、新町南公園のベンチで昼食の弁当を食べて、トイレ

冬の呑川—鳥たちの供宴

写真提供：田代 勝行さん

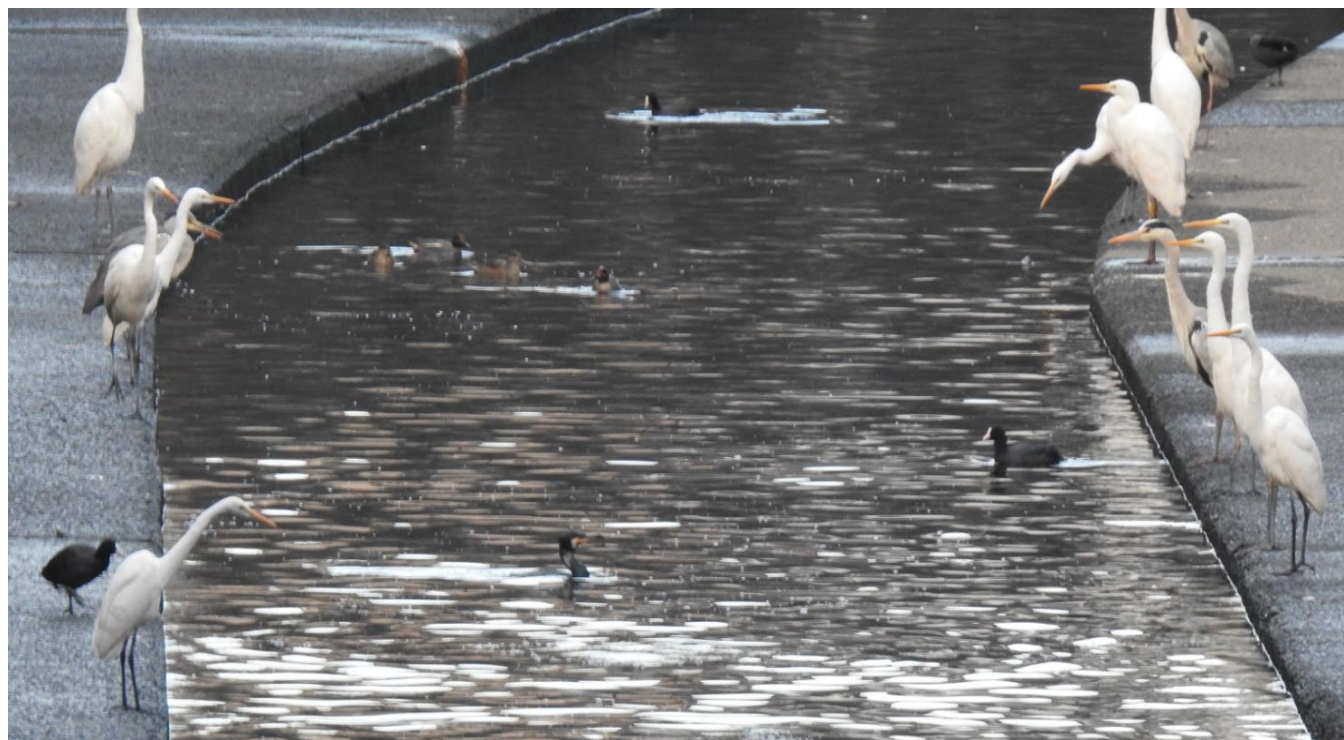


この冬の呑川の風景 — 水鳥の世界

上：皇山～稻荷橋 ・アオサギ・コサギ・チュウサギ・ウ
下：池上橋より 「チュウサギの春？」



撮影：田代 勝行（白石
氏の呑川写友・蓮沼在住）
上 2/6日
下 2/26日



みんなで集まろう！ 「呑川の会・総会」(4/17・土曜)へ！

～ 久しぶりに声を寄せ合い、楽しい1年を過ごすために ～

(開催日) 2021/4/17 (土曜) 13:30～16:30 (ミニ学習会含めて)

(場所) 大田区消費者生活センター・講座室

(主な議題) 1)2020年度を振り返り、新しい1年の行事を計画します(呑川ウォーク・都市河川ウォーク・小学校呑川学習・エコフェスタなどのイベント・連続呑川講座・会報の発行・HPの充実・呑川ネットとの連携など)。

2)世話人を選出し、出来るだけみんなで、役割を分担し合う体制を作ります。

3)「呑川ガイドブック」の完成を目指します。

4)「規約」の「細則」を整備します。

5)「定例会」後の時間を確保して「ミニ学習会」を行います。

6)その他、議題詳細は3月の世話人会で検討します。



*新型コロナ情勢がどうなるかは不明ですが、ふだんお見えにならない方も、この機会にぜひお顔を見せて、消息をいただければうれしく思います。楽しみにしています。

*いつもは発言されない方も、総会こそ遠慮なく、「全員」で意見や要望を出し合いましょう。

*例年通り記念写真も撮り、新型コロナ情勢が落ち着けば、総会終了後に懇親会を開きたいですね。お時間のある方はどうぞ！
(高橋 光夫)

「呑川の会」当面の活動日程

(高橋 光夫)

*「新型コロナウイルス」の影響で変更することがあります。HPをチェックください。

<p>「春の都市河川ウォーク」～恩田川～ 2021/3/27 (土) 10時 町田駅改札集合</p> <hr/> <p>*町田駅は「JR」と「小田急」と2つあるのでご注意を。詳細は会報1ページ参照</p>	<p>「呑川の会・総会」 2021/4/17 (土) 13:30～16:30 消費者生活センター・講座室</p> <hr/> <p>*会場がいつもと違いますのでご注意を！</p>
<p>春は例年なら小学校の「呑川学習」が集中的に行われる時期ですが、今年度は不明ですので後日連絡します。</p>	<p>4月の「世話人会」は、4/17 総会の午前に開催します(10:00～同会場にて) *その他詳細はHPをご覧ください。</p>

《新入会員紹介》

自己紹介です。



「松本秀雄69歳です。西蒲田7丁目、矢口消防署西蒲田出張所の隣に住んでいます。

近隣の高層マンション建設現場巡りと同記録写真撮りを日課としています。

近くお通りの際には、自宅1階作業場でご休憩下さいませ。
コーヒー無料です」

呑川の会・令和2年度会費、2,000円納入のお願い

会計担当：橋本 文興

今年度はコロナ禍による自粛もあり、定例会も大勢の参加が望めない状況で開催してきました。そのため、一部会員様に会費の未納が見られます。今後の会運営のため会費の納金をよろしくお願いいたします。

ご多忙の中恐縮ですが未納の方は3月末までにお振込をお願いいたします。(振り込みがお手間の方は翌年度と合わせて次回総会にてでも構いません。)

* 「郵便振替」：口座番号 00170-8-55114 呑川の会

(この会報に郵便振り込み用紙を同封しています)

* 令和3年度の会費は4月の総会時以降にお振込をお願いいたします。

* 住所・連絡先が変わった方、残念ながら退会する場合は必ずご連絡をお願いいたします。

以上

€ 『編集後記』 €

€ 私たちの会も、昨年度は御多分に漏れず、とにかくコロナに振り回された年であった。 €

€ 定例会議も計画に当たってはディスタンスを考えて50人収容クラスの会場を押さえるの €

€ に苦勞し、迫っては感染数の拡大で中止すべきか悩むことが多しの有様であった。 €

€ 区の開催展示会もすべて中止、私たちの連続講座も中止とならざる負えない状況となった。 €

€ 来年度はどうか、でもまだまだコロナの影響は続くと考えざる負えない状況だ、でもこの €

€ 中でも私たちが出来る事を進めて行くしかない。それこそ「でも呑川は流れる、、、」で行き €

€ ましょう。 €

€ 《ホームページ掲載情報》 検索：「呑川の会」 <http://nomigawanokai.net/> €

€ 暦年の会報の他、P6の水鳥の世界及びさらに近日掲載予定の「植物シリーズ 冬～早春」 €

€ (橋本氏作) がカラーできれいに見られます。是非ごらんください。 €